

令和4年度

日本水道協会奈良県支部・関西地方支部合同防災訓練の実施

今回の訓練では、奈良盆地東縁断層帯の活断層帯を震源とする地震が発生し、市内各地において断水が発生。被災水道事業体を奈良市と想定し、奈良県内及び関西各支部の水道事業体を中心に参集し、大規模な訓練を実施いたします。

地域災害拠点病院への運搬給水訓練及び応急給水訓練を実施し、当該訓練で経験したことを今後の災害対策に役立てていきます。

1 目的

日本水道協会奈良県支部及び関西地方支部が災害時において迅速かつ円滑な給水応援体制を確立するため当該訓練を実施する。

2 日時

令和4年11月22日（火） 午前10時～午後4時頃まで

3 場所

ロートフィールド奈良外周広場



4 主催

日本水道協会奈良県支部及び日本水道協会関西地方支部

5 訓練参加会員（2府4県36事業体 参加総人数 約122名）

- (1) 日本水道協会奈良県支部 : 給水車12台 18事業体 約54名
- (2) 日本水道協会関西地方支部 : 給水車12台 18事業体 約68名

関西地方支部、大阪府支部、京都府支部、兵庫県支部、滋賀県支部、和歌山県支部



6 内容

- (1) 奈良県内及び関西地方支部内の応援可能事業者が、被災事業者として想定する奈良市（ロートフィールド奈良）に集合。
- (2) 奈良市より応急給水の概要について、訓練参加自治体が説明を受け、給水車による地域災害拠点病院への運搬給水訓練及び応急給水訓練を実施する。拠点病院については、4 拠点（奈良県総合医療センター、市立奈良病院、近畿大学奈良病院、京都山城総合医療センター）を設定。

※ 本訓練は、水道事業者間での訓練であり、市民向けの訓練ではありませんので、一般参加につきましてはご遠慮いただくこととします。

7 災害拠点病院位置図

